

質疑の一部を  
要約して  
お伝えします質問時間は、一人30分以内  
今回は12人が登壇しました。

川西 明德 議員

## 質問 公共施設は、住民の生存権・生活権を保障すべきもの

町長 まちづくりを主眼に再編・統廃合をすすめる

**質問** 全国各地で人口全体が急速に減少し、このまま老朽化した公共施設等を更新すれば、今までより相当少ない人口数で使用されることになり、財政的に見れば効率性が極めて低い。

このため自治体に策定を求められてきたのが「公共施設等総合管理計画」だ。公共施設は、教育、福祉、健康、文化、住民活動など、住民の生存権、生活権と

いう基本的な人権を保障するものだ。一方で、国・自治体財政はひっ迫しており、今後も社会保障費の増加は避けられず、公共施設は今年や自治体の財政抑制の焦点だ。

国の地方財政の課題は地方再生に向けられてきたが、「まち・ひと・しごと創生」「長期ビジョン」「総合戦略」と「公共施設等総合管理計画」の整合性は図られているか。

町長 「総合戦略」により、他の計画と整合性を図りながら町行政を積極的に推進する。公共施設等総合管理計画は今後、人口減少や税収の伸び悩み、社会保障費の増加で、厳しい財政状況下が予想される中、公共施設等の適正化と財政負担の軽減を長期的視野で管理することを目的にしている。

**質問** 平成30年度重点財政施策は事業としてなにかがあるか。

町長 具体的事業は、道路等の生活インフラ整備、玉峰山荘大規模改修事業、三成公園ホッケー場改修工事のほか、学校、福祉は重要課題だ。

### 平成30年度の重点財政施策は

学校については、三小改築工事と横田小プール移転工事に係る設計業務があり、福祉については、奥出雲福祉センターと介護老人保健施設の修繕などがあり、町民と一体となって、目標に向け事業を進める。

再編・統廃合は、施設の区分ごとに個別計画、行動計画を策定する。

第一回奥出雲町行政改革審議会を開催し、今後の公共施設のあり方を審議いただく。

